

AI 機能強化の「ASTERIA Warp」新版は AI データ活用を高度化！ 自然言語で指示するだけで AI がデータ連携フローを自動生成 ステーブルコインにも対応し AI エージェント時代を見据えた財務 DX を推進

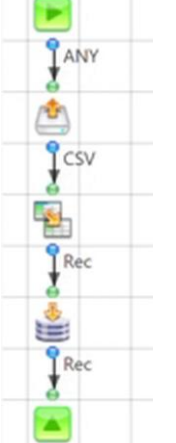
アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下 アステリア）は、企業データ連携（EAI/ESB）製品の国内ソフトウェア市場で 19 年間シェア No.1※を継続している「ASTERIA Warp（アステリア ワープ、以下 Warp）」シリーズの新バージョンを 8 月 25 日より提供開始^(注)することを発表します。

注：今回のバージョンアップに伴う製品ラインアップや価格の変更はありません

■新バージョン提供の背景

近年企業において、AI は単なる補助的なツールから、ビジネスを支える本質的な業務インフラへとシフトしています。これに伴い、社内外に点在するデータを連携させる AI 向けのデータ連携基盤の構築が急務であるにもかかわらず、データ連携の設計・開発を実践できる人材の不足が大きな課題となっています。この課題を解決するため、新バージョンでは「AI でデータ連携を簡単に」「社内システムと連携した AI 活用を簡単に」という 2 つの視点から AI 機能を強化しました。

これまで Warp は、アイコンをドラッグ&ドロップしてフローを作成するノーコードによる操作・作業だけで、社内システムやクラウド上のデータをつなぎ、1 万社を超える企業の業務自動化・効率化に貢献してきました。新バージョンでは、AI 機能の追加により、データ連携に必要なフローの自動生成などを実現。また、生成 AI アダプターの機能拡張により、より簡単に多様な業務で AI を活用することが可能となります。

AI へ連携フロー作成を指示する様子	AI が必要な情報をヒアリングする様子	自動生成されたフロー
 AI で新規フローを作成 プロジェクト: Project1 フロー名: Flow1 どんなフローを作りたいですか? csvからdbにいたい CSVファイルから、データベースにデータを入れたいというお話ですね。ホーム画面上で見つけたCSVファイルは以下の通りです。どちらをお使いになりますか? test.csv メッセージを送信... (Enter で送信 / Shift+Enter で改行) 送信	 AI で新規フローを作成 プロジェクト: Project1 フロー名: Flow1 す。次のように対応させてほしいですか? ・CSVの「1」→ テーブルの「ID」 ・CSVの「name1」→ テーブルの「NAME」 ・CSVの「mail1」→ テーブルの「MAIL」 はい、この対応でいい わかりました。では、以下の内容でフローを作成します: 【入力】test.csv ファイルから、ID-NAME-MAIL の3列を読み込む 【変換】時に変換なし、そのままデータベースに入れる 【出力】asteria_internal データベースの PUBLIC.TEST テーブルに INSERT (新規登録) する この内容でよろしいですか? はい、お願いします メッセージを送信... (Enter で送信 / Shift+Enter で改行) 送信	 自動生成されたフロー <pre> graph TD ANY[ANY] --> CSV[CSV] CSV --> Rec1[Rec] Rec1 --> Rec2[Rec] </pre>

さらに、新バージョンでは、今後の普及が見込まれるステーブルコイン対応のために「JPYC Gateway アダプター」も搭載。AI エージェント時代の財務 DX を将来にわたって支えます。

■新バージョンでの追加機能

新バージョンでは、AI でデータ連携を簡単にする機能として「AI フロー作成」と「AI チャットボット」の 2 つの機能を追加します。さらに、社内システムと連携した AI 活用をより簡単に実装する機能として「生成 AI アダプター」の機能も拡充します。

また、多様化するユーザーニーズに対応するため、ブラウザ上でデータ連携フローを設計・編集する「ブラウザ版フローデザイナー」も新たに提供開始。ブラウザ版では、フローデザイナーのインストールが不要で、ブラウザを開けばすぐにデータ連携フローの構築を始められます。これにより、端末ごとのインストールやアップデート作業の手間が無くなり、導入ハードルが下がるため、情報システム部門にとどまらず業務部門での Warp 活用を推進します。

追加機能	概要・仕様
AI フロー作成	・ 自然言語で指示するだけで、AI が最適なフローを自動生成 ・ フロー生成に必要な要件は AI が対話形式でヒアリング ・ 生成されたフローは即座実行でき、ノーコードで微調整も可能
AI チャットボット	・ 開発・運用中に発生した疑問にチャット形式で AI が回答 ・ 利用者の疑問を即座に解決し開発スピードを向上
生成 AI アダプター 機能拡張	・ ファイルを生成 AI に直接受け渡し ・ 非構造化データの活用（帳票の AI-OCR 処理、写真の認識・分類等）
JPYC Gateway アダプター	・ 企業向け JPYC 入出金管理サービス「JPYC Gateway」と各種会計・財務システムが接続することで決済や財務処理を自動化・効率化
ブラウザ版 フローデザイナー	・ ソフトウェアのインストール不要でブラウザ上でフローを開発可能 ・ 従来のインストール版とブラウザ版から選択可能

「AI フロー作成」「AI チャットボット」「ブラウザ版フローデザイナー」はベータ版での提供となります。

これにより、開発経験を問わずに業務に合わせたデータ連携基盤の開発・運用を実現。開発工数を大幅に削減するとともに、AI を活用した業務効率化と業務プロセスの高度化を推進します。

■今後の Warp ビジネスの展開

Warp はプログラミング知識がなくても 100 種以上のツールやシステムとノーコードで連携が可能なことから、幅広い業界での業務効率化を支えてきました。今回の AI 機能の強化などにより、非エンジニアでも高度なデータ連携基盤を容易に構築・運用可能な環境を提供し、深刻化する IT 人材不足の解消に貢献します。

今後も、AI やステーブルコインといった先端技術にも対応しながら、これからの時代に必須となるデータ連携基盤として、ユーザーのビジネス変革を強力に支援してまいります。

※：出典／テクノ・システム・リサーチ社「2025 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品のデータ連携ツール「ASTERIA Warp」は、様々なシステムやサービスをノーコードでつなぐ製品として、1 万社を超える企業が導入しています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム「Handbook X」は資料や動画、Web サイトなどの多様な情報の共有、モバイルアプリ作成ツール「Platio」はノーコードで自社の業務に合ったモバイルアプリを作成・活用することが可能です。

さらに、AI/IoT プラットフォーム「Gravio」は現場データの収集・統合・活用までをワンストップで実現しフィジカル AI 領域にも展開。AI ネイティブ業務プラットフォーム「Bakusoku.AI」、企業向け JPYC 入出金管理サービス「JPYC Gateway」、ロボットアプリケーション向け継続的シミュレーションプラットフォーム「Artefacts」など、自律・分散・協調時代に貢献するソフトウェア等の提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 19 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Core は、Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉

TEL：03-5718-1297 / 携帯電話：080-2158-2167（小出） / E-mail：press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部：東出武也

TEL：03-5718-1250 / E-mail：pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。